



—令和8年 年頭所感—

「社協に求められるもの」

社会福祉法人 剣淵町社会福祉協議会 会長 田中茂一

令和8年の新年を迎え、今年が皆様にとって実り多い一年となりますことを心から願います。なお、この便りが皆様のお手元に届きますのは節分の頃となりますが、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

日頃から町民の皆様には社会福祉協議会の運営をはじめ、各種事業やボランティア活動等にご理解とご協力、ご支援をいただいております。この場をお借りして心から感謝とお礼を申し上げます。

近年、「社協に求められるもの」はますます多様になり、その重責を認識し、町民の皆様の負託に応えられるよう、地域を見守り、温かく優しい地域共生社会の実現に努力していきたくと思います。

本会が携わる地域福祉事業として、交流の場であるふれあいサロン活動や福祉委員による小地域ネットワーク事業の見守り活動が重要な役割となります。とりわけ、訪問介護サービス、配食サービス、ささえ手ボランティア、送迎付きお買い物同行サービスは、利用者から好評をいただいております。また、高齢者のふれあい昼食会のほか、2年目を迎えた子どもふれあい昼食会も定着してきました。

これらの事業を展開するにあたっては、赤十字奉仕団をはじめ、ボランティアセンター、高齢者事業団、さらには剣淵高等学校生徒の皆様などのご協力に支えられており、世代や分野を超えたつながりは、地域の暮らしを支える地域共生活動の大きな力となっております。



さて、昨年国内で大規模山林・市街地火災、記録的な大雨と猛暑、地震などが各地で発生し、本町でも12月と年明けに地震が観測されました。いつどこで起こるかかわからない自然災害。2024年元日の能登半島地震の復旧復興が急がれる中ですが、日常の活動を通じたつながりが生かされるときでもあります。社協としましても、万が一の大規模災害が発生し被災地となった場合に備えて、行政や関係機関と連携して「災害ボランティア」に係る受援体制整備を進めることが急務であります。その際、社協は外部からの支援を受け入れる「災害ボランティアセンター」の中核的団体となって被災者の伴奏支援する立場にあることを認識し進めてまいりたいと考えます。

本会は剣淵町における地域福祉の担い手となって、子どもから高齢者、支援を必要とする方が自分らしい暮らしを続けられるよう、行政をはじめ福祉関係団体等と連携し事業に取り組んでいきたいと思っております。今後とも町民の皆様のご指導、ご鞭撻、ご支援をお願い申し上げますとともに、町民の皆様の御多幸を祈念し年頭所感といたします。

社会福祉法人 剣淵町社会福祉協議会

上川郡剣淵町仲町28番1号 健康福祉総合センター内
TEL : 0165-34-3922 FAX : 0165-34-3985



←ホームページ
QRコード

この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています。



令和7年度 赤い羽根共同募金結果

目標額：961,000円 募金額：764,849円

《内 訳》

募金方法	募金額	募金方法	募金額
戸別募金(@1,200円×219戸)	262,800	イベント募金(湖水祭り、あんこフェスタ、文化芸能発表会)	57,933
法人募金	183,000	個人募金	45,100
学校募金(小中高生徒等)	10,395	その他募金(各窓口、自販機)	35,592
職域募金(役場等)	170,029	合計 764,849円	

※令和7年度から戸別訪問を窓口募金に変更したことにより、目標額を下回りました。



令和7年10月31日(金)

剣淵小学校を代表して、児童会会長 小野寺ののさんから、共同募金委員会会長に募金が手渡されました。

募金へのあたたかいご支援、ご協力に感謝いたします。集まった募金については、下記の通り町民の皆様の様々な活動助成や地域福祉活動に活用される一方、北海道共同募金会を通じて全道の福祉活動や被災地支援等に役立てられます。

赤い羽根共同募金 イベント募金活動



あんこフェスタ (令和7年11月1日)



文化祭芸能発表 (令和7年11月8日)

令和7年度 歳末助け合い募金結果

目標額：531,000円 募金額：505,071円

《内 訳》

募金協力団体	募金額	募金協力団体	募金額
剣淵町議会議員協議会	20,000	剣 淵 郵 便 局	2,000
剣淵町教育委員会委員	4,000	西 原 郵 便 局	1,000
剣淵町農業委員会委員	12,000	剣 淵 北 斗 会 役 員	8,000
剣淵町民生委員児童委員協議会	13,000	剣 淵 西 原 学 園 職 員	32,000
剣淵町自治会連合会	11,000	剣 淵 北 の 杜 舎 職 員	30,000
剣 淵 町 役 場 職 員	77,800	剣 淵 ひ ら な み 荘 職 員	26,000
剣 淵 小 学 校 教 職 員	2,681	グ ル ー プ ホ ー ム 栞 職 員	15,000
剣 淵 中 学 校 教 職 員	4,200	剣 淵 町 赤 十 字 奉 仕 団	10,000
剣 淵 高 等 学 校 教 職 員	1,357	剣 淵 町 高 齢 者 事 業 団 役 職 員	9,000
北ひびき農協剣淵基幹支所職員	634	剣 淵 町 社 会 福 祉 協 議 会 役 員	12,000
剣 淵 商 工 会 役 職 員	10,500	剣 淵 町 社 会 福 祉 協 議 会 職 員	8,000
北星信用金庫剣淵支店職員	1,500	戸 別 募 金 (@200円×876戸)	175,200
剣淵温泉レークサイド桜岡職員	1,200	窓 □ 募 金	16,999
合 計		505,071円	

歳末たすけあい募金は、地域の誰もが安心して、あたたかいお正月を迎えることができるように、町民相互が助け合う募金です。寄せられた募金は、民生委員児童委員協議会等の意見をもとに、共同募金委員会で慎重に助成先を審議し、下の表の助成先へお届けしました。

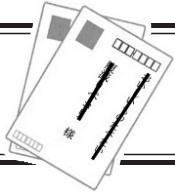
《助 成 先》

区 分	件 数	金 額
独 居 高 齢 者 世 帯	28件	168,000
ひ と り 親 世 帯	10件	140,000
在 宅 障 が い 者 (知的・精神)	7件	42,000
地 域 福 祉 活 動 (デイサービス) グ ル ー プ ホ ー ム (介護・障がい)	9件	160,000
合 計	54件	510,000円



赤い羽根共同募金／歳末助け合い募金にご協力して頂き、
ありがとうございました。





書き損じハガキ・未使用切手・カレンダーのご寄付協力ありがとうございます!!



書き損じハガキ・未使用切手

通年書き損じハガキ、未使用切手の寄付は受け付けていますので、ご協力よろしくお願いいたします。



書き損じハガキ・未使用切手

在庫がまだありますので、必要な方は社協窓口又は、窓口まで来れない方は、ご相談ください。TEL：0165-34-3922



— 寄 付 額 (1月31日付) —

	ハガキ	切手	カレンダー
件数	4件	2件	16件
金額	8,251円	6,193円	2,851円
合計金額	22件 17,295円		

第12回 剣淵町ボランティア研修交流会 (令和7年11月18日)



「じゃんけんゲーム！」

「私に負けてくださいよ～」



学び舎ひらなみ「絵本サークル」高齢者施設ボランティア (令和8年1月20日)



「上手だねえ!!」



◆ 剣淵町社会福祉協議会の職員紹介です ◆

No.6 事務員 佐々木 政美

日頃より、社会福祉協議会の活動に、ご理解、ご協力頂きましてありがとうございます。

私は、社協で事務職員兼生活支援コーディネーターとして勤務させて頂いております。主に、地域の皆さまからのご相談対応や、関係機関との連携、事務業務全般を担当しております。地域の中で「ちょっと困ったな」と感じたときに、気軽にご相談いただける存在でありたいと考えております。

まだまだ学ぶことも多いですが、皆さまのお力になれるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



【趣味】
料理作り、食べること

令和8年 小地域ネットワーク活動

社会福祉協議会が委嘱した福祉委員の皆様が中心となり自治会、地域の人たちの協力を得ながら、住み慣れた地域で「安心して安全に暮らせる地域社会づくり」を目指します。

高齢世帯を中心に地域での見守り活動、訪問活動、支援活動などを通して、日常生活や健康上の変化に、いち早く気付く事ができます。

又、ふれあいサロンの開催、自治会交流会等への招待などを行うことで、外出の機会が増えることも期待されます。

地域で困りごとがありましたら、各地区の福祉委員や社会福祉協議会までご連絡ください。

■ 令和8年 福祉委員名簿 ■

任期：令和8年1月1日～12月31日

自治会	氏名
西町	稲葉篤子
緑町	池田容子
仲町	前田真治
元町	穴戸敏彦
屯田町	蔵谷祐
旭町	精進正弘
南桜町	鈴木浩之
西岡町	岡本学
西原町	梶川直裕
東町	武山勝
藤本町	大西寿晴

剣淵高等学校2年次の職業体験



緑町ふれあいサロン
「そよかぜ」見学・交流

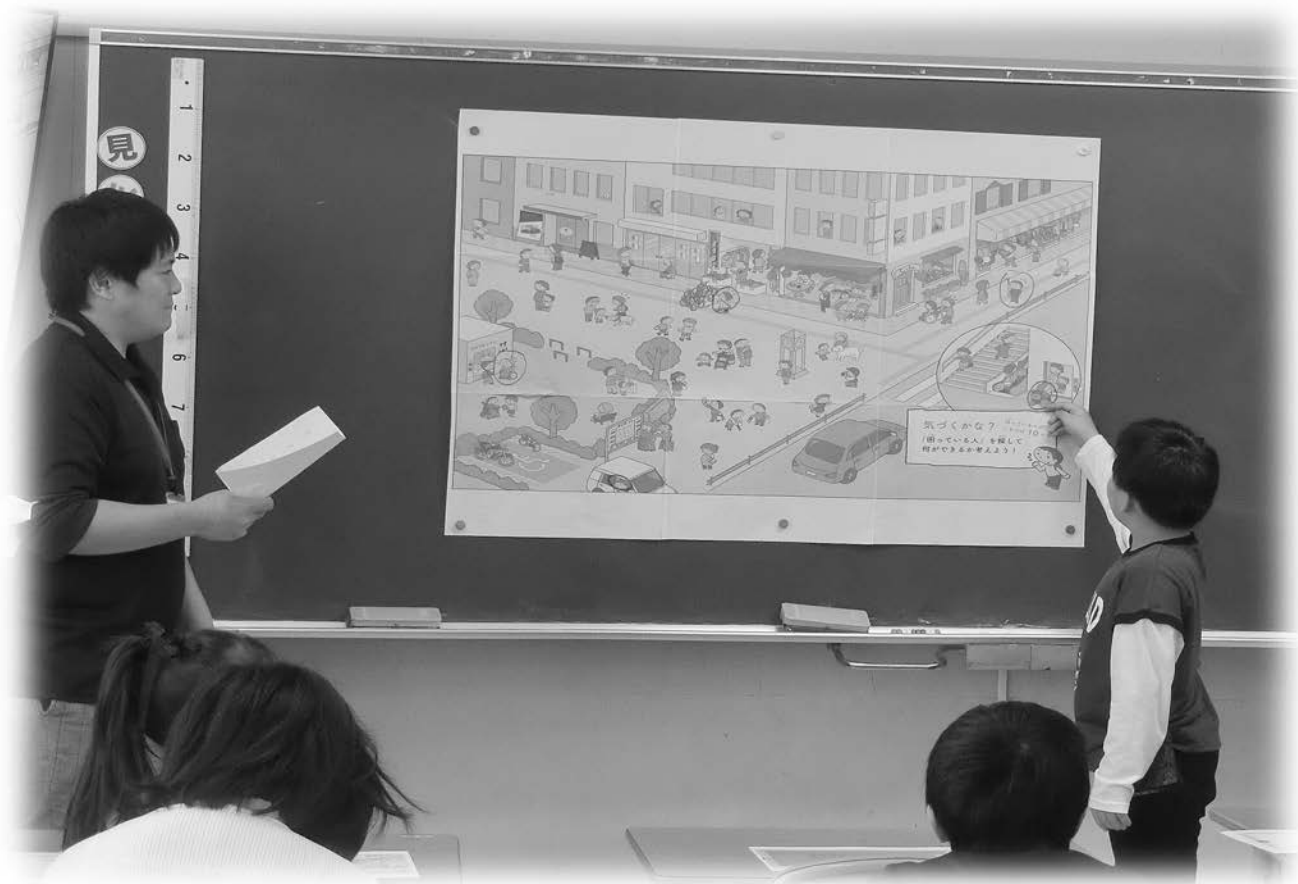


訪問ヘルパー支援

10月17日(金)に当社協で職業体験が行われました。午前は無償・有償ボランティア「ささえ手」のボランティア体験。緑町ふれあいサロン「そよかぜ」にて、ボッチャ体験・交流を行いました。

午後からは、訪問ヘルパー支援(剣淵町社協訪問介護事業所)にて、利用する方のお宅へお邪魔して、買い物支援や移動支援の体験、福寿寮(剣淵町高齢者等福祉寮)の見学をしました。体験した学生からは「介護保険などの仕事について知ることが出来、地域福祉の大切さを学ぶことができた」等の声が聞かれました。

◆ 剣淵小学校で福祉授業 ◆



11月11日(火)、剣淵小学校4年生を対象に社協職員による福祉教育の授業が行われました。「みんなが暮らしやすい社会をつくろう」をテーマに、地域福祉や地域の支え合いから自分たちにできることを学び、写真を見ながら「高齢者は腰が曲がって歩くのが大変」「点字ブロックの上に自転車があり通れない」など、困りごとについて、元気よく意見の発表ができました。

後半は、西原学園の、『チアリーディングクラブ』と『音楽クラブ』との交流の一環としてジャンボリーミッキーの曲に合わせて、その場で振付を教わり一緒に踊りました。最初は緊張していた子どもたちも、「(障がいのある方と)一緒に踊った！」等、笑顔で話され、ハンデの有無にかかわらず一緒に楽しむことができる気づきの機会となりました。